

復興庁男女共同参画班について

なぜ復興と男女共同参画？

男女共同参画の考え方は、あらゆる分野で必要とされるものです。生活のあらゆる場面で男女共同参画の考え方を反映していくことで、誰もが暮らしやすい生活や環境を実現することができます。これは復興についても同じこと。「より良い復興」の実現には不可欠です。また、日頃から男女共同参画の考え方を身につけておくことで、いざという時にも役立ちます。

法律や基本方針等にも

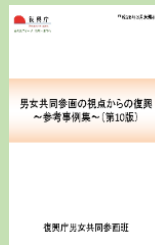
復興に男女共同参画の視点が必要であるという理念は、東日本大震災復興基本法や「復興・創生期間」における東日本大震災からの復興の基本方針など、復興の根幹をなす法律や基本方針にも記載があります。また、第4次男女共同参画基本計画など、関連する基本方針等にも東日本大震災からの復興と男女共同参画について記載されています。

復興庁男女共同参画班の活動

以上を踏まえ、復興庁男女共同参画班では、次のような取組をしています。

男女共同参画の視点を持った取組事例の収集・とりまとめ・公表

男女共同参画の視点を持って取り組まれている事例を集め、記事にまとめた「事例集」をHP上で公表しています。



男女共同参画の視点を反映させた復興の必要性の理解促進

復興に男女共同参画の視点を持つことの必要性を理解していただくために、ワークショップやセミナー等を開催しています。



復興と男女共同参画に関する調査

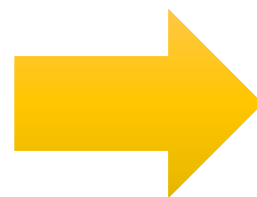
復興に関する方針や政策を決める過程で男女共同参画の視点がどの程度反映されているかを調査・とりまとめします。



より良い復興の実現

より良い復興のために —復興と男女共同参画—

男女共同参画の視点は、復興のあらゆる場面で「基礎」をなすもの。
基礎がしっかりしていて、はじめて「より良い復興」が実現できる。



男女共同参画の視点が 必要な場面（例）



「男女共同参画の視点をもって考える必要があること」は、日常生活の中にたくさんあります。

復興に関しても例外ではありません。例えば、右のような場合に、男女共同参画の視点をもって考えることで、より良い解決策が見つかることが多いのです。

災害公営住宅内で孤立している人がいるけど、どうしたらいいかしら？

仮設住宅での生活が長くなっていて、健康を害したり、イライラしている人がいるみたいだけど…。

女性や高齢者、障害者をはじめ、すべての人が暮らしやすいまちづくりを進めるために配慮することは？

災害公営住宅の住民みんなで楽しめるイベントを開きたいけど、何に気をつけたらいいかな？